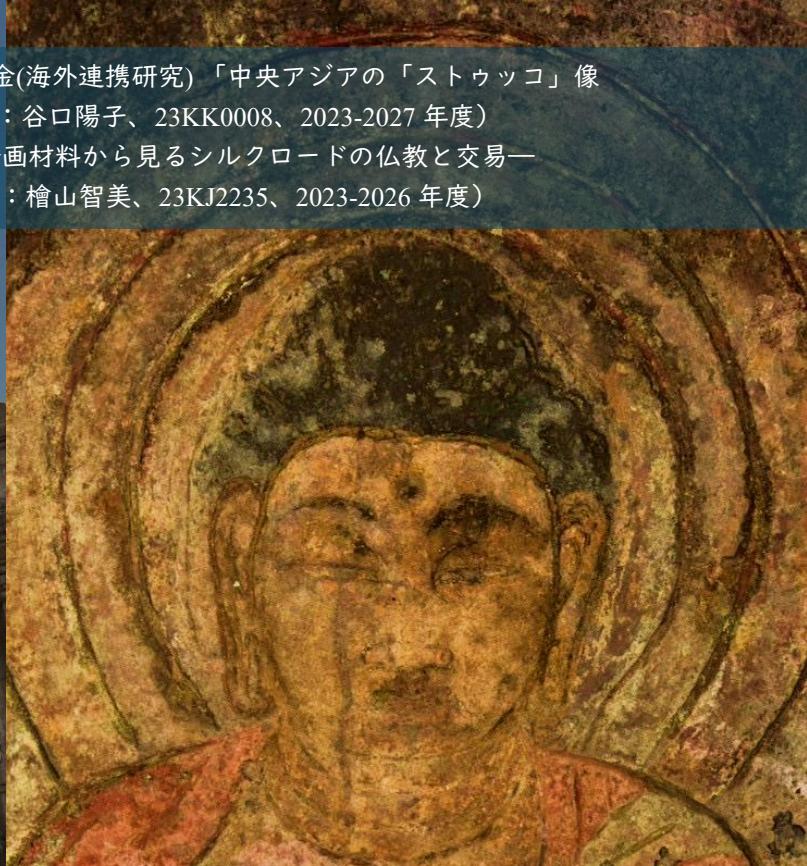
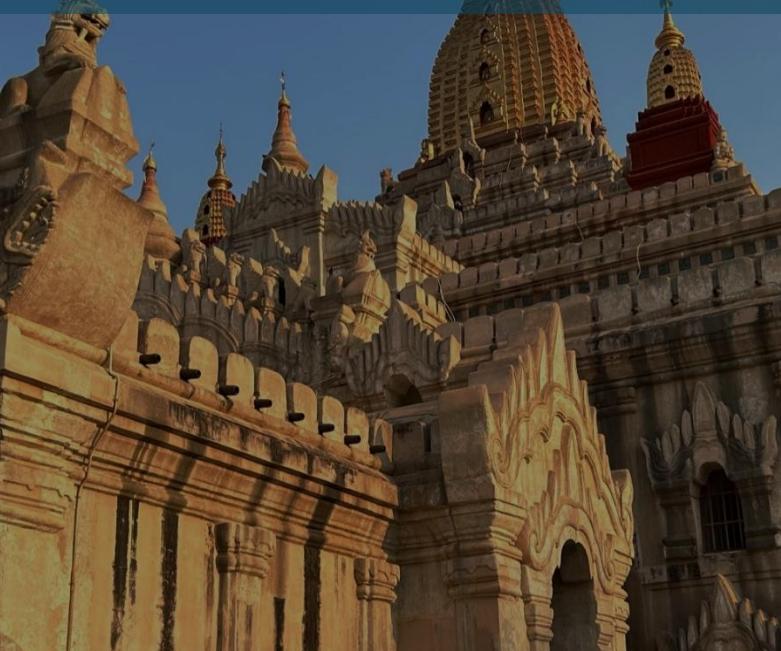


後援：科学研究費助成事業・国際共同研究加速基金(海外連携研究)「中央アジアの「ストゥッコ」像製作技法材料の総合的研究」(研究代表者：谷口陽子、23KK0008、2023-2027年度)  
科学研究費助成事業・特別研究員奨励費「絵画材料から見るシルクロードの仏教と交易—西域仏教壁画を手掛かりに」(研究代表者：檜山智美、23KJ2235、2023-2026年度)



## 第2回 シルクロード仏教文化研究会

(※旧・中央アジア仏教文化研究会より改称)

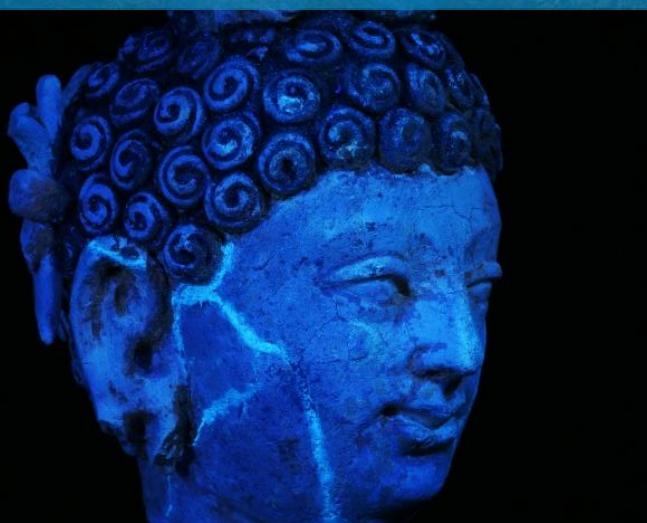
日時：2025年7月20日（日）13時00分～17時50分

会場：筑波大学東京キャンパス 第120講義室

(〒112-0012 東京都文京区大塚3丁目29-1)

参加無料・要事前申込（7/13まで）

参加登録フォーム：<https://forms.gle/dVdPxCkn6eC4ANt8A>



<次回予告> 第3回シルクロード仏教文化研究会は11/24（月・祝）に海外ゲストをお迎えし、東洋文庫との共催で国際研究会として開催予定です。



# プログラム



## ＜開催挨拶・趣旨説明＞

13:00-13:10 谷口陽子（筑波大学）・檜山智美（東洋大学）

## ＜第一部：シルクロードの仏教遺跡とその文物＞

- 13:10-13:50 前田たつひこ（平山郁夫シルクロード美術館）  
「コインから考える、クシャーン朝の宗教と仏教美術」
- 13:50-14:20 岡田歩己（早稲田大学）  
「ミャンマー仏跡探訪」
- 14:20-14:30 質疑応答

## ＜第二部：仏教文化財と保存科学＞

- 14:40-15:00 山根萌々花（筑波大学）  
「人文学における光学調査の方法と活用」
- 15:00-15:30 杉山兵介（国際仏教学大学院大学）・川崎叶太（国際仏教学大学院大学）・菅野史礎（駒澤大学）  
「春日山の石窟美術：文献と赤外線撮影結果からのアプローチ」
- 15:30-16:00 甄京晶（北京大学）  
「炳靈寺大仏の化学的調査－顔料と塑土を中心に」
- 16:00-16:10 質疑応答

## ＜第三部：西域の宗教文化の世界観＞

- 16:20-17:00 孫語崎（慶應義塾大学）  
「旅順博物館所蔵大谷探検隊将来マニ教麻画について」
- 17:00-17:40 工藤量導（大正大学）  
「浄土世界の思想地図—仏土論の変遷と弥陀仏國の格付け—」
- 17:40-17:50 質疑応答
- 17:50 閉会挨拶（終了後、茗荷谷駅近辺にて懇親会を開催予定）

＜写真提供＞表面左上：バガン寺院（岡田歩己）表面右上：地獄谷石窟（杉山兵介）、表面左下：仏陀頭部（飾られた仏陀、平山郁夫シルクロード美術館蔵、山根萌々花撮影）、表面右下：炳靈寺大仏（甄京晶）、表面中央：南響堂山第一窟の西方淨土變（工藤量導）、裏面：カニシュカ！世のコイン表裏（平山郁夫シルクロード美術館蔵、前田たつひこ）と春日山石窟（杉山兵介）